

## ■開催趣旨

防災・減災のために、家庭で・地域で・子ども会で何ができるか  
何を備えるか、次代を担う子どもたちに伝えるためにみんなで考える

## ■期日

2015年7月4日（土）10:30～12:30（2時間）

## ■会場

芦屋市青少年センター 3階 第1研修室

## ■参加者

20名（子ども会育成者、事務局）

## ■概要

災害への備えの大切さを伝える防災活動ハンドブック「子ども会でまなぼうさい活動BOOK」をもとに阪神・淡路大震災当時のまちの様子をスライドショーで鑑賞し、被災体験を語り部（講師）に聞いた後、防災・減災に向けて子ども会でできることを全員参加型の意見交換で考えた

## ■実施スケジュール

時間	内容
10:30	あいさつ 芦屋市子ども会連絡協議会副会長 北中清史
10:35	オープニングスライド 「阪神淡路大震災って…」
10:45	語り部によるお話し 「1. 17 あれから地域は、子ども会は、そして…」
11:00	全員参加型即答フリップ方式ディスカッション 「考えてみよう！子ども会でできる災害への備え」
12:30	終了・事務連絡 芦屋市子ども会連絡協議会会長 守上三奈子

## ■ワークショップ運営チーム

講師（語り部） 芦屋市子ども会連絡協議会会長 守上三奈子  
進行 一般社団法人兵庫県子ども会連合会 事務局長 浅見真一  
スタッフ・記録 青少年活動リーダー 4名

## ■会場の様子



語り部



アイスブレイキング



ディスカッション

## ■参加者の感想

- ・防災についてたくさんの方がわかりました
- ・今後、生かしていきたい…
- ・子ども会で防災キャンプをやってみよう
- ・来てよかった（来るまではいやだった）
- ・近所の人と話し合ってみよう！
- ・有意義な時間でした